

カリフォルニア州： 気象と状況と米の作柄概況

2003 年 5 月 6 日

2003 年 5 月 4 日現在：

4 月の天候不順（記録的な降水量と低温）は、水田の整備を大幅に遅らせる結果と成った。多くの圃場が軟弱すぎ、農機具を圃場に入れられず圃場整備に遅れを生じ、結果として播種が遅れている。5 月 4 日現在播種の完了した水田は 19% と USDA の報告であり、これは昨年並びに 5 年平均から大幅に遅れている。

播種期の遅れは、農家の種籾（品種）の選択に影響を及ぼし、晩生品種（M401、コシヒカリ等 50%出穂までの日数が 100 日～110 日の品種）の作付けが減少するとの予測も出ている。晩生品種の播種が遅れると、サクラメント盆地に乾燥した風が吹きだす時期と稲穂の完熟期とが重なり、稲の倒伏や粒の胴割れ等の被害を生ずる恐れが出る。農家は種籾を晩生品種から早生品種に切り替える動きが有ると言われる。

出芽している水田は 5 月 4 日現在ゼロの報告であり、昨年並びに平年より進捗は遅れている。

2003 年産米状況：

	Week ending			5-Year Avg.
	May 4, 2003	Apr 27, 2003	May 4, 2002	
Seeded (%)	19	8	28	25
Emerged (%)	0	0	4	4

農務省の 3 月 31 日発表によるカリフォルニア産米の作付面積予想は次の通りである。

2003 年産米作付面積予想：

Class	Area Planted 1000 Acres			
	2001 crop	2002 crop	2003 crop	2003/2002 (%)
Long Grain	13	7	5	71
Medium Grain	435	500	500	100
Short Grain	25	26	25	96
Total	473	533	530	99

当該作柄レポートへのご質問又はご意見は下記にお願い致します。

OMIC USA Inc., Portland Oregon

小川正晃 Email : ogawa.max@omicnet.com